

# 2024年4月 イーアイデム会員対象アンケート結果

## TOPICS

「パート・アルバイト」は6割が時給1,200円以上を希望

株式会社アイデム  
東日本事業本部 データリサーチチーム

## 調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

## 調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

## 調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2024/04/01～2024/04/30の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

## 調査期間

- ▶2024/04/02～2024/05/05（34日間）

## 調査方法

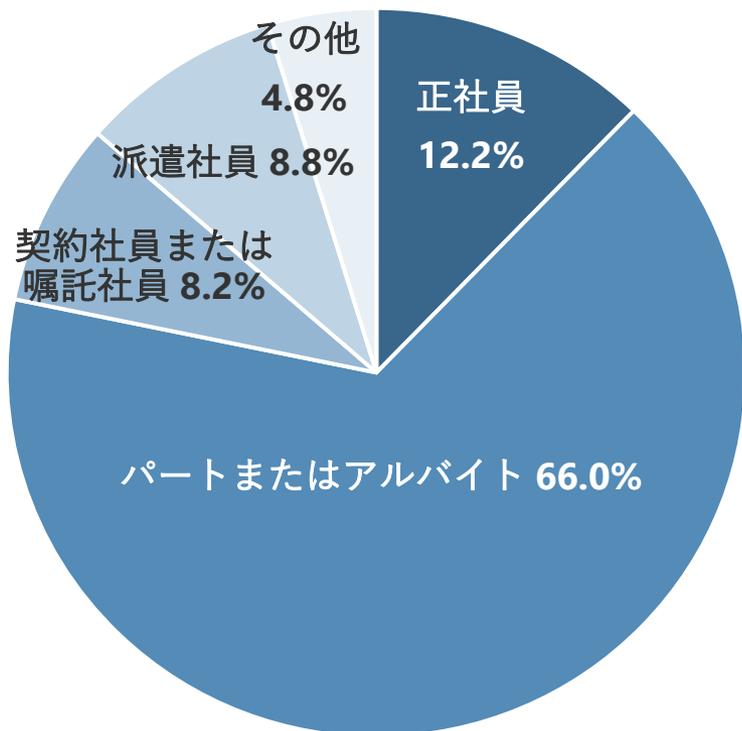
- ▶インターネットリサーチ

## 有効回答数

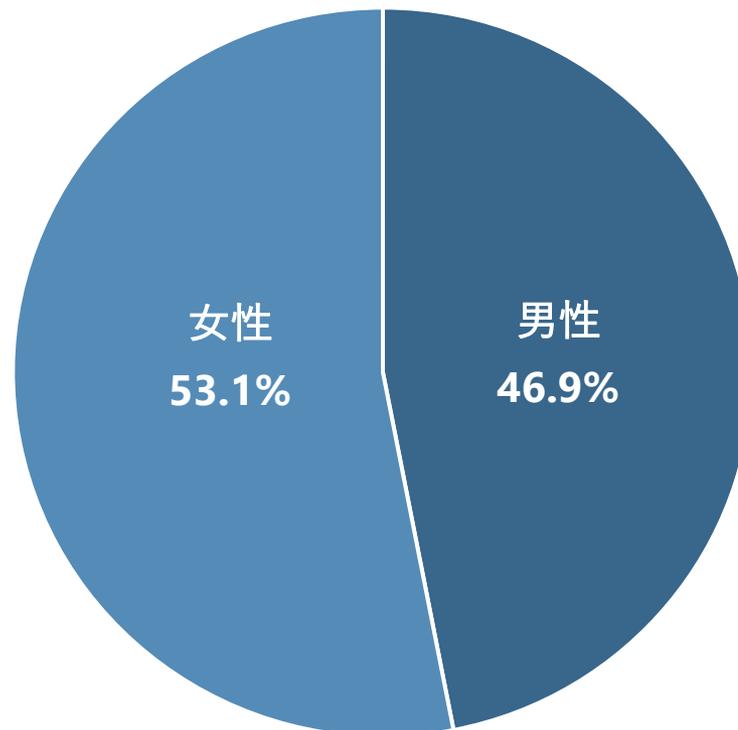
- ▶294件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



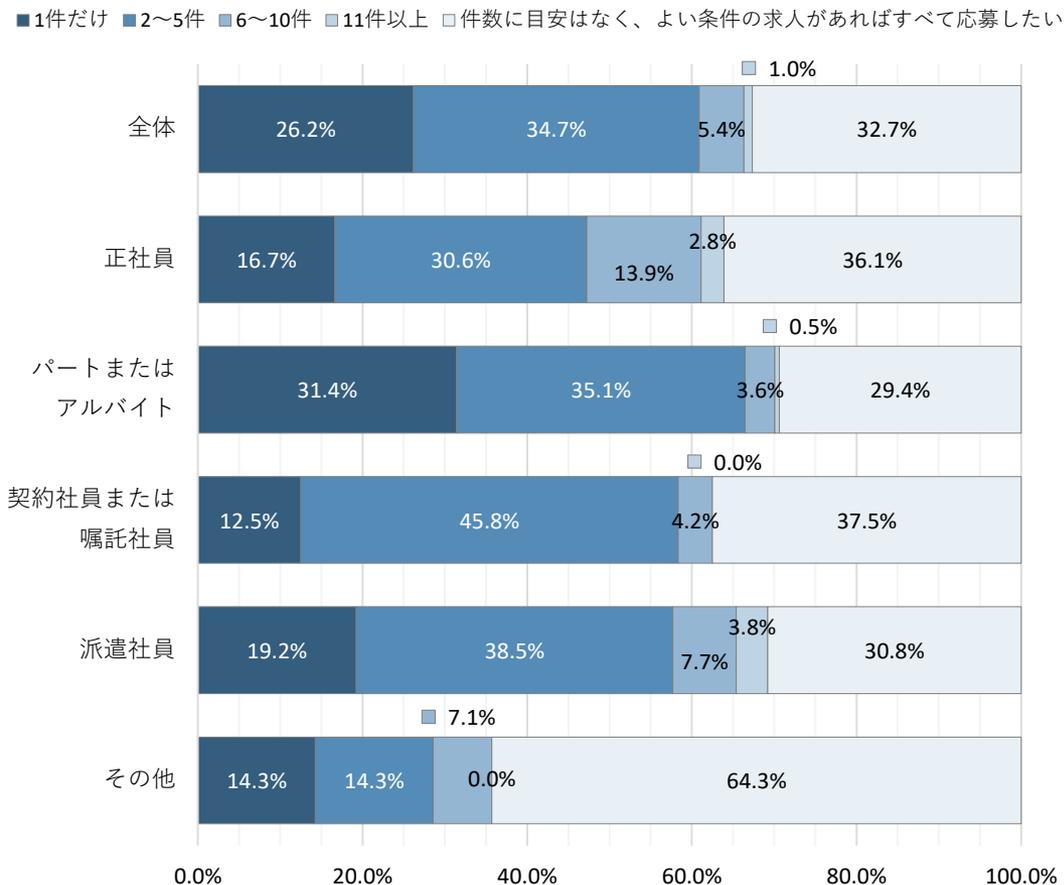
性別



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかきいた。全体では、「2～5件」が最も多く34.7%、次いで「件数に目安はなく、良い条件があればすべて応募したい」が32.7%、「1件だけ」が26.2%、「6～10件」が5.4%、「11件以上」が1.0%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は7割超となった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では、「件数に目安はなく、良い条件の求人があればすべて応募したい」の割合は36.1%で最も多くなった。「パートまたはアルバイト」では「2～5件」応募するとした割合が35.1%、「1件だけ」が31.4%で、応募件数に目安を設けて活動している人が多いようだ。

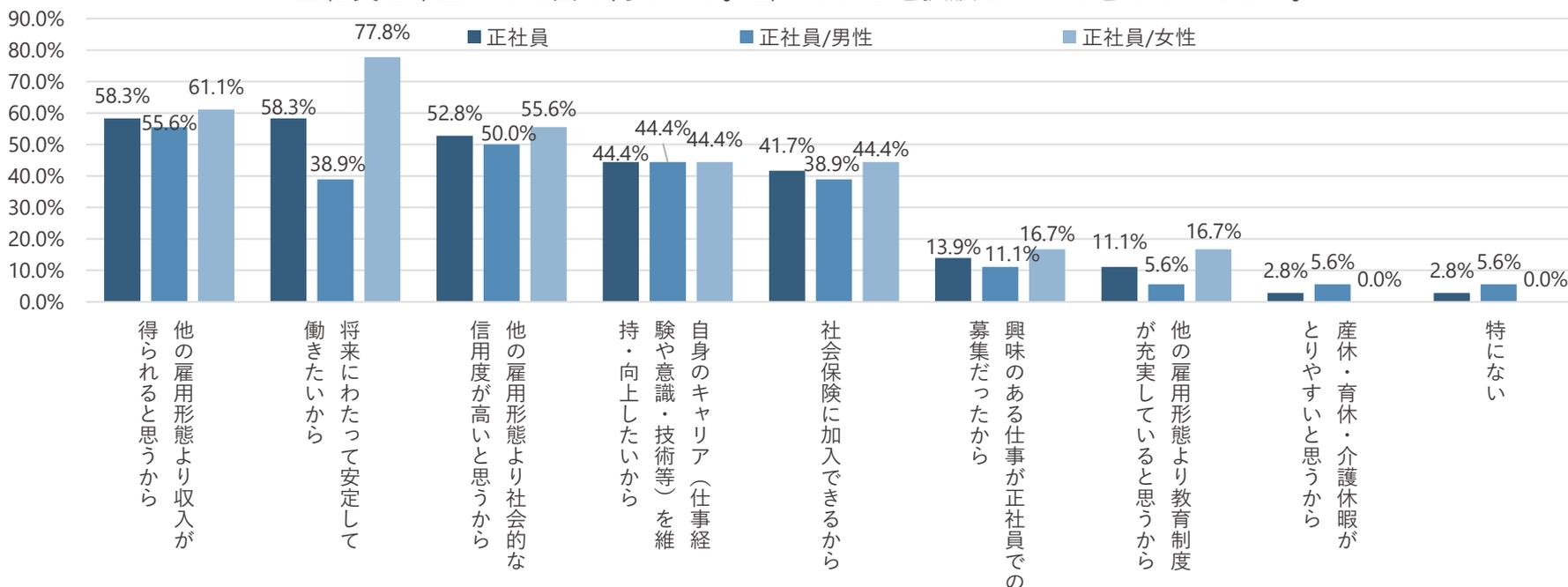
今回の求職活動期間の中で、  
およそ何件ほど応募しようと思いますか。



イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかを聞いた（複数回答）。最高値となったのは「他の雇用形態より収入が得られると思うから」と「将来にわたって安定して働きたいから」の58.3%、次いで「他の雇用形態より社会的な信用度が高いと思うから」が52.8%となっている。

性別との関係を見ると、全般的に性別における違いは多くはなかった。女性の方が多くの選択肢を選ぶ傾向にあるが、中でも「将来にわたって安定して働きたいから」が38.9pt、「他の雇用形態より教育制度が充実していると思うから」が11.1pt高くなった。社員教育にも力を入れている企業で正社員として勤めたいという人が男性よりも多いようだ。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



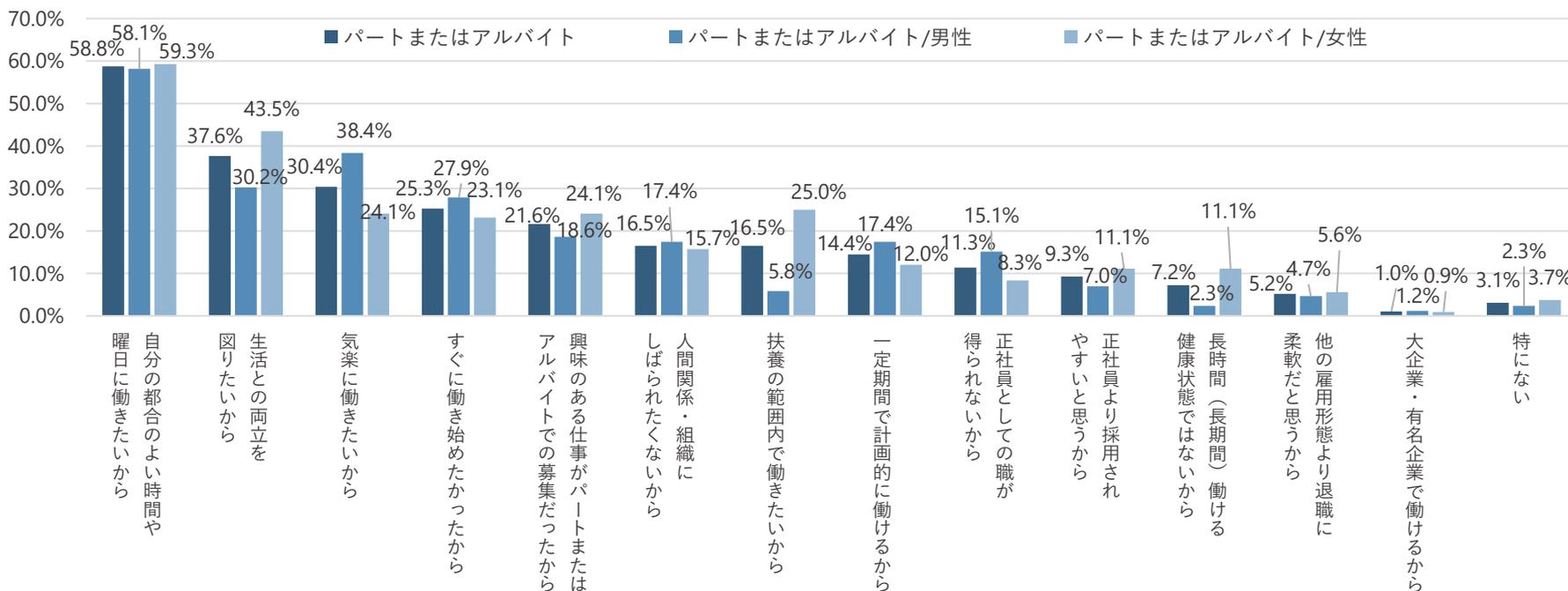
# パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかを聞いた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で58.8%、次いで「生活との両立を図りたいから」が37.6%、「気楽に働きたいから」が30.4%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「気楽に働きたいから」が14.3pt、「正社員としての職が得られないから」が6.8pt高くなった。リラックスして働ける形を求めている人のほか、正社員へのこだわりを持ちつつ働ける場所を探している人もいるようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が19.2pt、「生活との両立を図りたいから」が13.3pt、「長時間（長期）働ける健康状態ではないから」が8.8pt高くなった。家庭の仕事との兼ね合いでパートタイムを希望していたり、収入に目安を設けて仕事をしたい人が男性よりも多いことがわかる。

パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



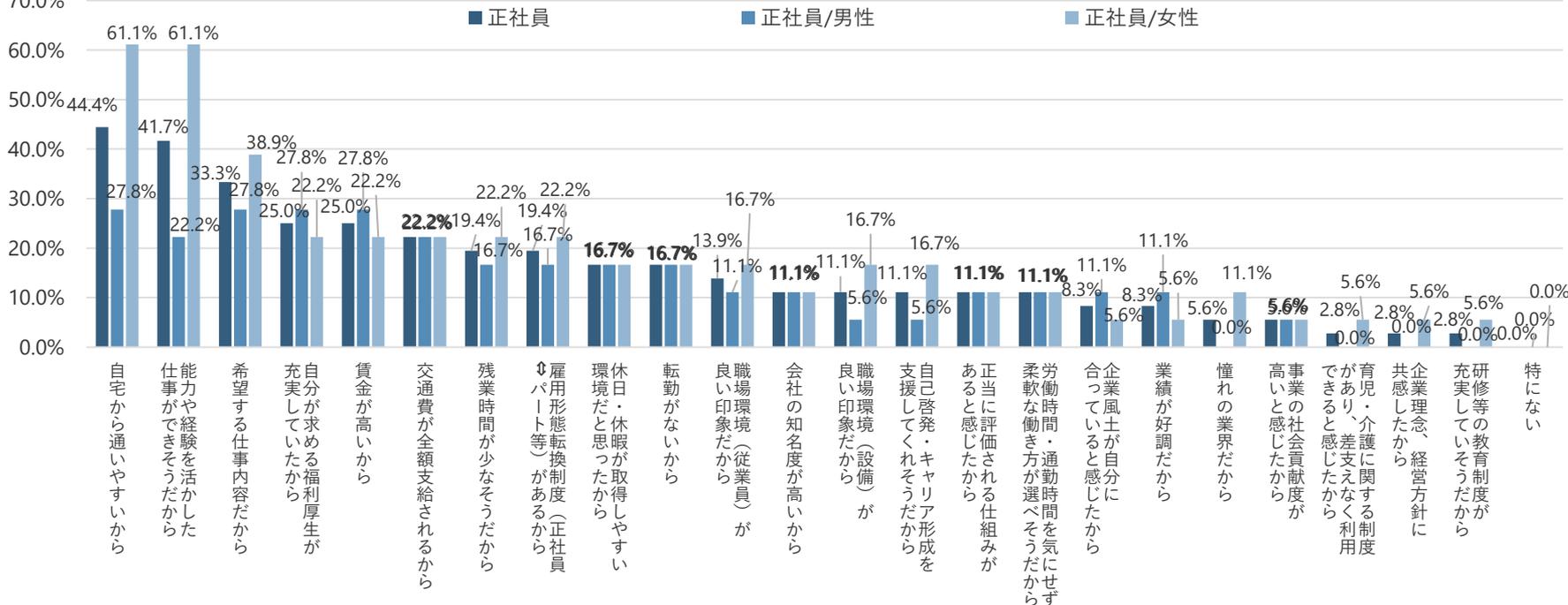
# 求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」が44.4%、次いで「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が41.7%、「希望する仕事内容だから」が33.3%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「自分が求める福利厚生が充実していたから」と「賃金が高いから」が5.6pt高くなった。収入も福利厚生も満足できる企業を探しているようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が38.9pt、「自宅から通いやすいから」が33.3pt高くなった。自分の力が発揮できて、通勤の負担をできるだけ軽減できる企業がもとめられている。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



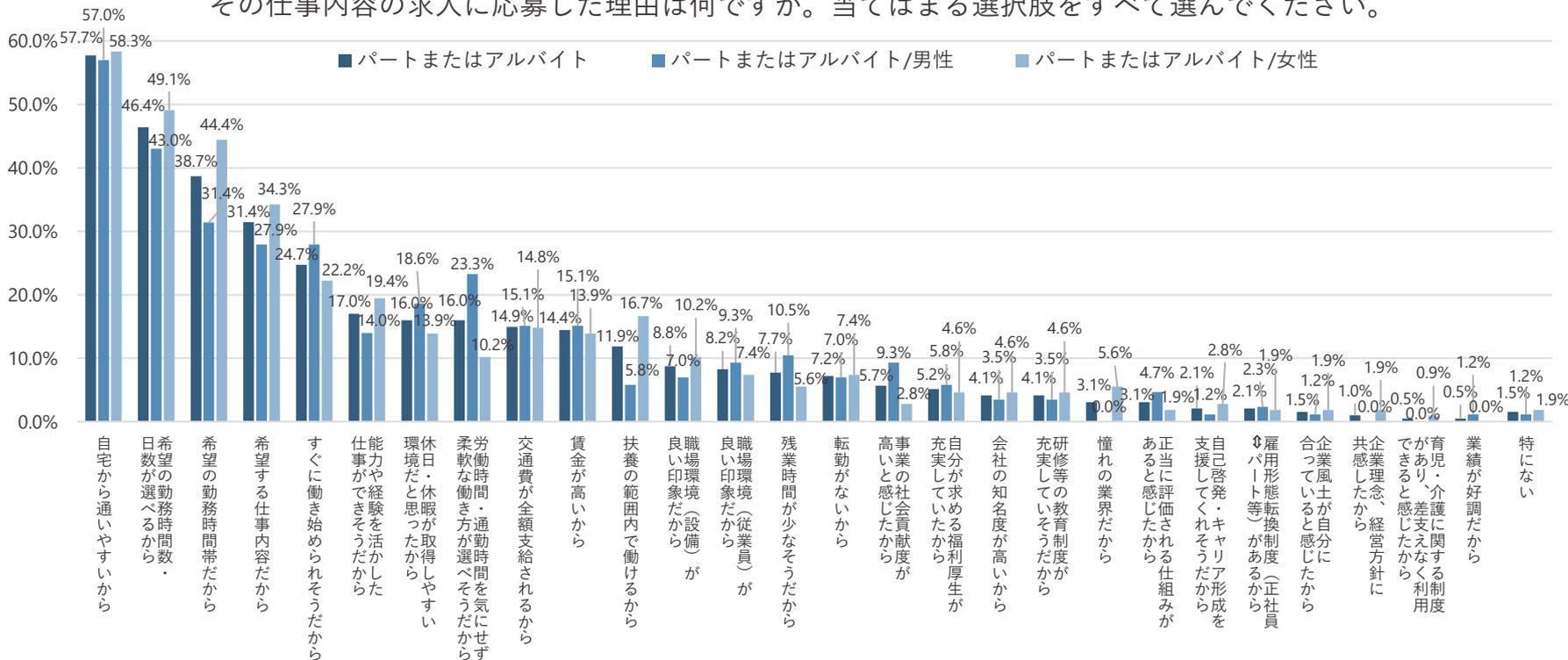
# 求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で57.7%、次いで「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が46.4%、「希望の勤務時間帯だから」が38.7%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が13.1pt、「事業の社会貢献度が高いと感じたから」が6.5pt高くなった。時間や場所にとらわれない働き方をしたい人が目立っている。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「希望の勤務時間帯だから」が13.0pt、「扶養の範囲内で働けるから」が10.9pt、「希望する仕事内容だから」が6.4pt高くなった。時間帯や仕事内容の希望が叶う職場に応募が集まっているようだ。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



# 週当たりの希望勤務時間

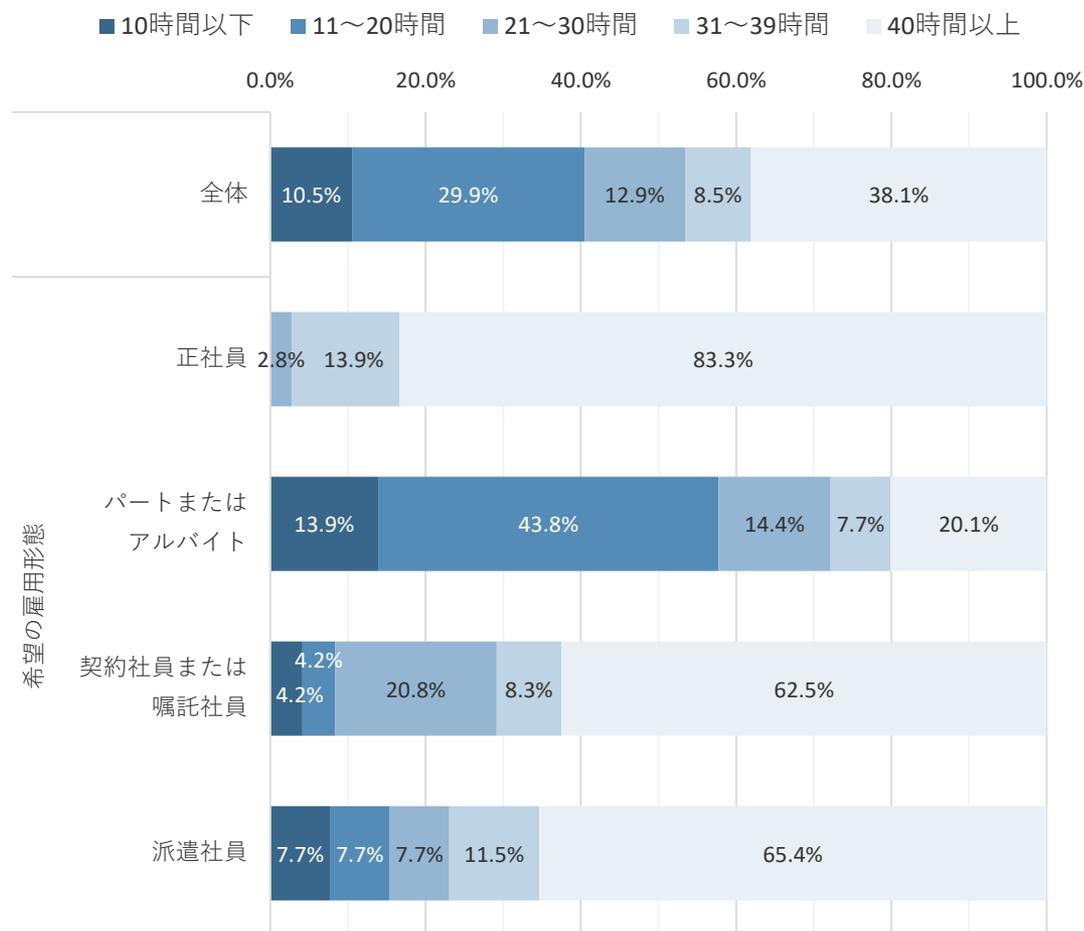
イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、週当たりの希望勤務時間をきいた。全体では「40時間以上」が38.1%、「11～20時間」が29.9%、「21～30時間」が12.9%、「10時間以下」が10.5%、「31～39時間」が8.5%となった。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」では「40時間以上」が83.3%で、8割以上となった。いわゆる、フルタイムでの勤務を希望している人が大半であることがわかる。

「パート・アルバイト」を希望する人では、最も多かったのが「11～20時間」が43.8%、次いで「40時間以上」が20.1%となっている。2028年10月から雇用保険の加入要件が「週20時間以上」から「週10時間以上」に拡大されることになるが、パート・アルバイトで働く人の多くに影響が及ぶことが予測できる。一方、パート・アルバイトでの勤務を希望する人には、扶養の範囲内での勤務を希望する人も多いが、「40時間以上」を望む人も一定数おり、一概に短時間を望んでいるわけではないことがわかる。

「契約社員または嘱託社員」や「派遣社員」を希望する人では、「40時間以上」を希望する割合が半数以上だった。正社員を希望する人でなくとも、より多くの時間働きたいという声は少なくないようだ。

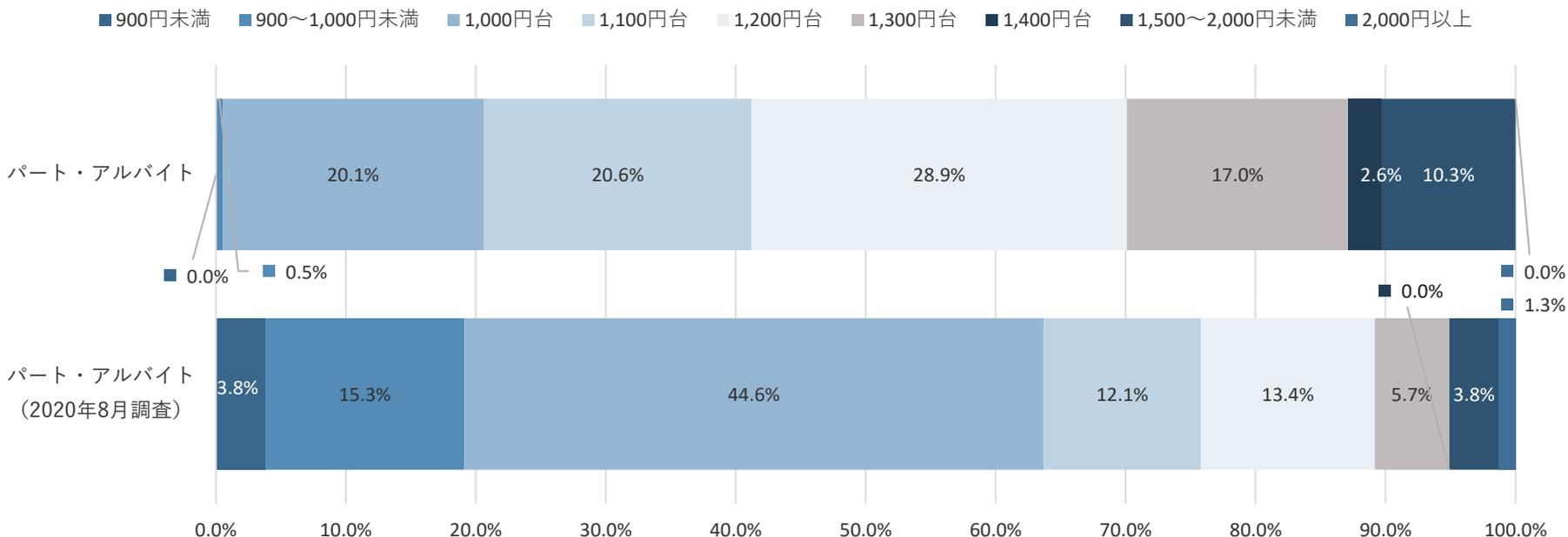
今回の仕事探しで見つけたお仕事では、週に何時間程度働きたいと考えていますか。



イーアイデムから求人に応募した人に、希望する時給の目安をきいた。また、同様の質問をした2020年8月調査と比べ変化はあったのかを確認した。

「パート・アルバイト」を希望する人では、「1,200円台」を希望する割合が最も多く28.9%、次いで「1,100円台」が20.6%となった。1200円以上を希望する割合が約6割で、「1,500～2,000円未満」を希望する人も1割程度いるようだ。2020年8月調査と比べると、当時のボリュームゾーンは「1,000円台」の44.6%で半数程度を占めていたが、現在は人によって希望額に広まりが見られる。希望の金額も上がっており、「1,000円未満」を希望する人は19.1%から0.5%に減った。以前の調査は2020年8月なので、そのころと比べると地域別最低賃金も上がっており、求職者の希望額も上昇している。

希望する時給はどれくらいですか。目安をお答えください。



イーアイデムから求人に応募した人に、希望する月給の目安をきいた。また、同様の質問をした2020年8月調査と比べ変化はあったのかを確認した。

「正社員」を希望する人では、「20万円～25万円未満」と「25万円～30万円未満」が33.3%、「30万円以上」が22.2%だった。2020年8月調査と比較すると、「25万円～30万円未満」は6.9pt、「30万円以上」は4.9pt増加し、25万円以上を希望する割合が増えて半数以上になった。

近年は物価の高騰などを理由に、以前よりも費用が掛かるものも多くなってきた。春闘での高い賃上げ率や初任給の引き上げなどに注目が集まったこともあり、より多くの収入を望む声が多くなっていることがわかる。

希望する月給はどれくらいですか。目安をお答えください。

